

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成31年3月20日

【会社名】 ナショナル・オーストラリア・バンク・リミテッド
(ABN 12 004 044 937)
(National Australia Bank Limited)
(ABN 12 004 044 937)

【代表者の役職氏名】 最高財務責任者
(Chief Financial Officer)
ゲイリー・レノン
(Gary Lennon)

【本店の所在の場所】 オーストラリア連邦 ビクトリア州 3008
ドックランズ バークストリート 800 1階
(Level 1, 800 Bourke Street, Docklands, Victoria,
3008, Australia)

【代理人の氏名又は名称】 弁 護 士 梅 津 立

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パーク
ビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 (03)6775-1000

【事務連絡者氏名】 弁 護 士 中 村 慎 二
弁 護 士 大 木 彩 衣 里
弁 護 士 上 石 涼 太
弁 護 士 今 枝 泰 郎
弁 護 士 崔 加 奈

【連絡場所】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パーク
ビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 (03)6775-1000

【縦覧に供する場所】 ナショナル・オーストラリア・バンク・リミテッド東
京支店
(東京都中央区日本橋室町二丁目2番1号室町東三井ビ
ルディング18階)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成31年2月22日付で、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の規定に基づき、当社の代表者の異動に関する臨時報告書を提出しておりますが、平成31年3月6日付で、未定であった事項の一部が決定しましたので、金融商品取引法第24条の5第5項に基づき、以下のとおり本臨時報告書の訂正報告書を提出いたします。

2【訂正内容】

訂正箇所については、下線を付しております。

[訂正前]

(1) 当該異動に係る代表者の氏名、職名及び生年月日

退任

氏名 ケネス・R・ヘンリー (Kenneth R Henry)

職名 取締役会長

生年月日 1957年11月27日

氏名 アンドリュー・G・ソーバーン (Andrew G Thorburn)

職名 グループ最高経営責任者兼マネージング・ディレクター

生年月日 1965年4月13日

就任

未定

(注) 新たなグループ最高経営責任者が選任されるまで、当社の取締役であるフィリップ・W・クロニカンが2019年3月1日以降グループ最高経営責任者の職務を務めます。

(2) 当該異動の年月日

ケネス・R・ヘンリー

新たなグループ最高経営責任者が選任される時
(提出日現在、選任の日程は未定である)

アンドリュー・G・ソーバーン

2019年2月28日

(3) 当該代表者の所有株式数

ケネス・R・ヘンリー

普通株式10,360株

アンドリュー・G・ソーバーン

普通株式320,929株

(注) 「所有株式数」は、提出日現在における所有株式数を記載しています。

(4) 新たに代表者となる者についての主要略歴

未定

[訂正後]

(1) 当該異動に係る代表者の氏名、職名及び生年月日

退任

氏名 ケネス・R・ヘンリー (Kenneth R Henry)

職名 取締役会長

生年月日 1957年11月27日

氏名 アンドリュー・G・ソーバーン (Andrew G Thorburn)

職名 グループ最高経営責任者兼マネージング・ディレクター

生年月日 1965年4月13日

就任

氏名 フィリップ・W・クロニカン (Philip W Chronican)

職名 取締役会長

生年月日 1956年8月10日

(注) 新たなグループ最高経営責任者が選任されるまで、当社の取締役であるフィリップ・W・クロニカンが2019年3月1日以降グループ最高経営責任者の職務を務めています。

(2) 当該異動の年月日

ケネス・R・ヘンリー 新たなグループ最高経営責任者が選任される時
(提出日現在、選任の日程は未定である)

アンドリュー・G・ソーバーン 2019年2月28日

フィリップ・W・クロニカン 新たなグループ最高経営責任者が選任される時
(提出日現在、選任の日程は未定である)

(3) 当該代表者の所有株式数

ケネス・R・ヘンリー 普通株式10,360株

アンドリュー・G・ソーバーン 普通株式320,929株

フィリップ・W・クロニカン 普通株式31,000株

(その他に、982株のナショナル・インカム・セキュリティーズを有する)

(注) 「所有株式数」は、ケネス・R・ヘンリー及びフィリップ・W・クロニカンに関しては、本訂正報告書の提出日(2019年3月20日)現在における所有株式数を記載しています。アンドリュー・G・ソーバーンに関しては、当該異動日(2019年2月28日)における所有株式数を記載していません。

(4) 新たに代表者となる者についての主要略歴

クロニカン氏は、2019年3月1日以降当社のグループ最高経営責任者の職務を務めている。クロニカン氏は、現在当社の取締役であり、最高経営責任者が正式に選任されるまでの暫定的な最高経営責任者としてその役割を果たしている。

クロニカン氏は、2016年5月から当社の取締役を務めている。非業務執行取締役を務める傍ら、クロニカン氏は、取締役会リスク委員会の会長および報酬委員会の委員も務めた。同氏は、BNZ（当社の子会社）の取締役も務めた。

クロニカン氏は、オーストラリアおよびニュージーランドの銀行および融資業務において35年超の経験を有する。これには、オーストラリア・アンド・ニュージーランド・バンキング・グループ・リミテッド（以下「ANZ」という。）のオーストラリア部門の責任者を務め、特にANZのリテールおよび商業事業の責任者であったことが含まれる。ANZに入社する以前は、ウェストパック・バンキング・コーポレーション（以下「ウェストパック」という。）において長期の勤務経験を有し、ウェストパックでは、ウェストパック・インスティテューショナル・バンクのグループ業務執行役員および最高財務責任者を含む幹部役職を務めた。同氏は、M&A活動およびM&A後の統合（PMI）の経験を幅広く有している。さらに、銀行業務におけるさらなる透明性および倫理の向上ならびに労働力の多様化の推進において積極的かつ公的な役割を担ってきた。

クロニカン氏のその他の取締役職には、ニューサウスウェールズ州トレジャリー・コーポレーション（TCorp）およびウェストミード医学研究所（会長）が含まれる。

以 上